

企業景況調査報告書

(平成27年 10～12 月期)

< 目 次 >

| | |
|---------------------|--------------|
| 調査の概要・結果概要 | ・・・・・・・・・・ 1 |
| 質問2 (直面している経営上の問題点) | ・・・・・・・・・・ 2 |
| 質問3 (マイナンバー制度について) | ・・・・・・・・・・ 3 |
| 質問4 (意見等自由記載欄) | ・・・・・・・・・・ 4 |
| DI集計結果・分布 | ・・・・・・・・ 5～7 |
| 調査票様式 | ・・・・・・・・・・ 8 |

倉吉商工会議所

倉吉市明治町 1037-11

TEL 0858-22-2191

FAX 0858-22-2193

Email cci3103@kurayoshi-cci.or.jp

倉吉商工会議所企業景況調査報告書(平成27年10～12月)

| | |
|--------|--|
| 調査対象企業 | 倉吉市内の商工会議所会員企業 100 社 (建設業 23 社、製造業 19 社、卸売業 11 社、小売業 21 社、サービス業 20 社、その他 6 社) |
| 調査方法 | 各事業所宛てに FAX にて調査票を送付し、FAX にて返信依頼。必要に応じて訪問回収。 |
| 調査時期 | 平成 27 年 12 月上旬～平成 27 年 12 月中旬 |
| 回収状況 | 75 社(回収率 75%) ※前回(7～9 月)82 社 |

<今期の状況>

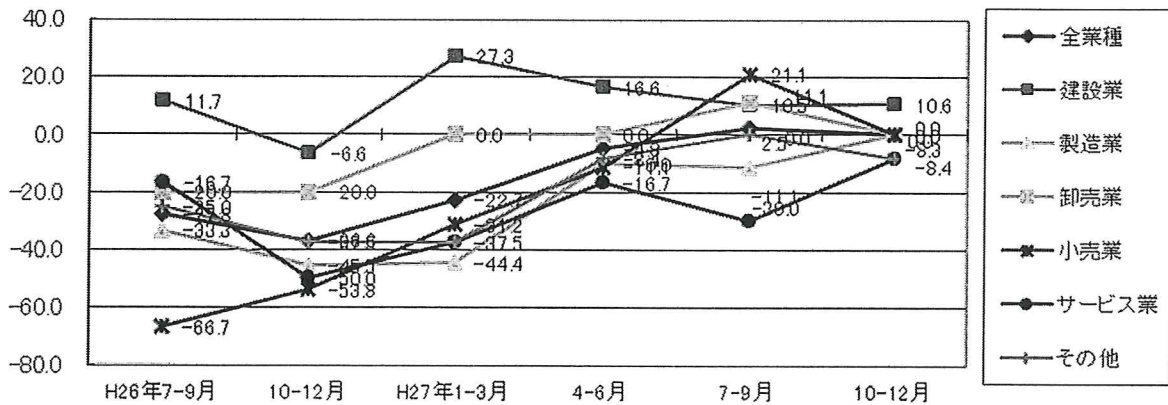
今期の全業種の業況 DI は、前年同期比で前期の 2.5 ポイントから 2.5 ポイント減少し、0.0 ポイントとなった。業種別に見ると、建設業は 10.5 ポイントから 10.6 ポイントとほぼ横ばいであったが、卸売業は 11.1 ポイントから 11.1 ポイント下降し 0.0 ポイント、小売業は 21.1 ポイントから 21.1 ポイント下降し 0.0 ポイント、その他は 0.0 ポイントから 8.4 ポイント下降し▲8.4 ポイントであった。一方、製造業は▲11.1 ポイントから 11.1 ポイント上昇し 0.0 ポイント、サービス業は▲30.0 ポイントから 21.7 ポイント上昇し▲8.3 ポイントとなった。

<来期の見通し>

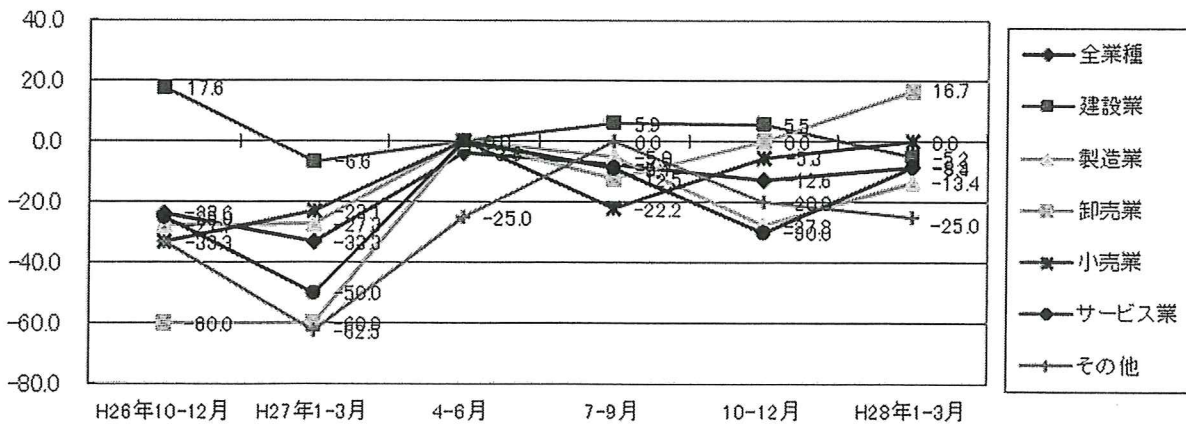
来期の見通し(平成 28 年 1～3 月)では、全業種の業況 DI は▲8.3 ポイントと、前期予測(▲12.6 ポイント)から上昇傾向の見通しとなった。業種別に見ると、建設業では▲5.2 ポイント(前期予測 5.5 ポイント)、その他では▲25.0 ポイント(前期予測▲20.0 ポイント)と下降する見通しとなったものの、卸売業では 16.7 ポイント(前期予測 0.0 ポイント)、小売業では 0.0 ポイント(前期予測▲5.3 ポイント)、製造業では▲13.4 ポイント(前期予測▲27.8 ポイント)、サービス業では▲8.4 ポイント(前期予測▲30.0 ポイント)と、上昇する見通しとなった。

<業況判断 DI の推移> ※今期の DI 値集計結果については P4 をご参照下さい。

(1) 今期の状況 <業種別>



(2) 来期の見通し<業種別>



※DI値

売上・採算・業況などの各項目についての、判断の状況を表します。ゼロを基準として、プラスの値で景気の上向き傾向を表す回答の割合が多いことを示し、マイナスの値で景気の下向き傾向を表す回答の割合が多いことを示します。

したがって、売上高などの実数値の上昇率を示すものではなく、強気・弱気などの景気感の相対的な広がりという意味するものです。DI=(増加・好転などの回答割合)-(減少・悪化などの回答割合)

質問2 直面している経営上の問題点(上位3点を回答)

01 競争激化 02 消費・需要の停滞 03 売上・受注減少 04 売上・受注単価低下
 05 原材料・仕入価格上昇 06 原材料・在庫不足 07 原材料・在庫過剰
 08 店舗・生産設備不足・老朽化 09 店舗・生産設備過剰 10 経費の増加 11 人手不足
 12 人手過剰 13 利益率低下 14 代金回収難 15 資金繰り難 16 新分野進出
 17 その他:具体的に()

[上位項目]

※()内は件数

| 分類 | | 1位 | 2位 | 3位 |
|-------|----|---|---|---------------------------------------|
| 全業種 | 当期 | 競争激化(29) 売上・受注減少(29) | 利益率低下(25) | 原材料・仕入価格上昇(16) |
| | 前期 | 売上・受注減少(37) | 利益率低下(31) | 競争激化(30) |
| 建設業 | 当期 | 売上・受注減少(7) 売上・受注単価低下(7) 原材料・仕入価格上昇(7) | 競争激化(6) | 人手不足(5) 利益率低下(5) |
| | 前期 | 競争激化(8) 売上・受注減少(8) | 人手不足(7) 利益率低下(7) | 原材料・仕入価格上昇(6) |
| 製造業 | 当期 | 売上・受注減少(7) | 競争激化(5) 消費・需要の停滞(5) 利益率低下(5) | 原材料・仕入価格上昇(4) 経費の増加(4) 新分野進出(4) |
| | 前期 | 売上・受注減少(10) | 利益率低下(8) | 競争激化(6) |
| 卸売業 | 当期 | 消費・需要の停滞(4) 売上・受注減少(4) | 競争激化(3)、利益率低下(3) | |
| | 前期 | 売上・受注減少(5) 原材料・仕入価格上昇(5) | 消費・需要の停滞(4) | 競争激化(3) 利益率低下(3) |
| 小売業 | 当期 | 競争激化(10) | 消費・需要の停滞(7) | 利益率低下(4) |
| | 前期 | 競争激化(9) | 消費・需要の停滞(8) 利益率低下(8) | 売上・受注減少(7) |
| サービス業 | 当期 | 利益率低下(8) | 売上・受注減少(6) | 競争激化(4) |
| | 前期 | 売上・受注減少(5) | 競争激化(4) 利益率低下(4) | 消費・需要の停滞(3) 人手不足(3) |
| その他 | 当期 | 人手不足(3) | 消費・需要の停滞(2)、売上・受注減少(2) 店舗・生産設備不足・老朽化(2)、新分野進出(2) | |
| | 前期 | 消費・需要の停滞(3) | 売上・受注減少(2)、店舗・生産設備不足・老朽化(2) 人手不足(2) | |

17.その他の課題

※公共工事の減少(建設業)

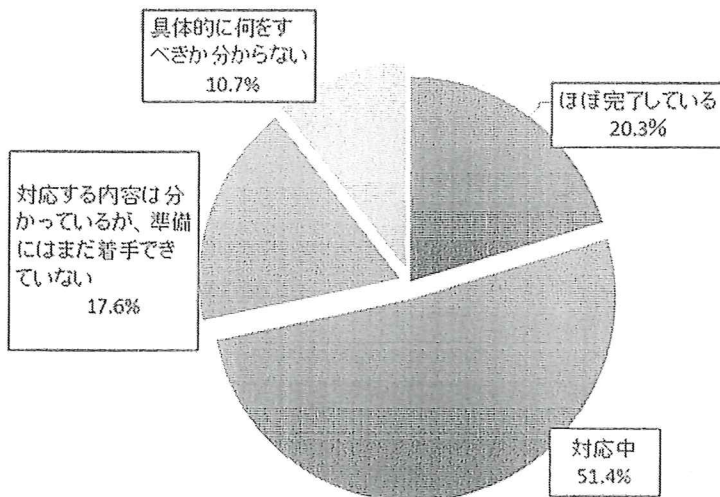
※新規出店(小売業)

※若年技術者の不足(サービス業)

質問3 マイナンバーへの対応について

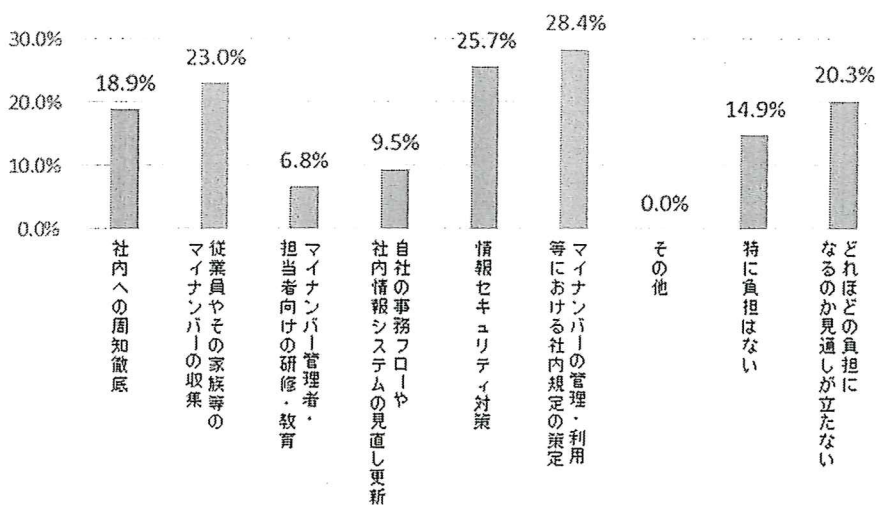
- ▶ マイナンバーへの対応については「ほぼ完了している」が20.3%、「対応中(年内(2015年)に完了する見込み、準備中だが完了は年明け(2016年)になる見込み)」が51.4%と約7割の企業が年明け(2016年)には完了する見込みである。
その反面、「対応する内容は分かっているが、準備にはまだ着手できていない」が17.6%、「具体的に何をすべきか分からない」が10.7%と遅れも見られた。

マイナンバーの対応状況について



- ▶ マイナンバー対応の負担については、「マイナンバーの管理・利用等における社内規定の策定」が28.4%、「情報セキュリティ対策」が25.7%、「従業員やその家族等のマイナンバーの収集」が23.0%であった。(複数回答可)

マイナンバー対応の負担について



4 現在の景況感、企業経営上の問題点等について(要望・意見等自由記入)

【建設業】

- ・今期は繰越し工事が多い予定である。
- ・工事の工期がせまっているので、一時的に多数の技術者が必要となり、苦勞している。

【製造業】

- ・地域格差、企業格差が増々広がっているようである。消費増税への反対論も封鎖されつつあるような気がする。
- ・景況感は厳しい。自社の商品構成の見直しを急務とらえている。
- ・売上高は前年に比較して103%であったが、前々年との比較はこれより低いいため、楽観は出来ない状態である。

【卸売業】

- ・来期は再度消費増税前の駆け込み需要が予想されるが、H29年4月以降の落ち込みが懸念される。

【小売業】

- ・スタンプラリー等イベントの周知と盛り上がりをどう造っていくか？企画力が必要である。
- ・扱い商品の原価が高騰しているため、定価を上げざるを得なくて、その対応に追われている。買い控え、単価の低下等、将来の不安は大きい。

【サービス業】

- ・マイナンバー制度の影響で、昼の勤務先にアルバイト(夜)を禁止されている人が辞めざるを得なくなり、人手不足がますます深刻になるのでは、と懸念される。
- ・人手不足(技術者)である。
- ・将来の見通しは良好であると思わないが、好不況に関わらず人を採用せざる得ない。TV、新聞の報道によると、国は企業に設備投資をしようと言っているようだが、国が景気対策として、インフラ整備等にお金を使えば良いと思う。
- ・昨年の売上げは良くなかったが、今年も変わっていない。飲食業界低迷である。
- ・高齢者の増加、労働者の人口減により、顧客の減少が見られる。

D I 集 計(前年同期比=H26年10~12月期、来期の見通し=H28年1~3月)

【製造業・非製造業別】

| | 1. 売上高 | | 2. 売上単価 | | 3. 資金繰り | |
|------|--------|--------|---------|--------|---------|--------|
| | 前年同期比 | 来期の見通し | 前年同期比 | 来期の見通し | 前年同期比 | 来期の見通し |
| 全業種 | -11.1 | -21.7 | -8.3 | -11.4 | -4.2 | -15.3 |
| 製造業 | 0.0 | -13.3 | -13.3 | 0.0 | 0.0 | -6.7 |
| 非製造業 | -14.0 | -24.0 | -7.0 | -14.6 | -5.2 | -17.6 |

| | 4. 借入難度 | | 5. 収益状況 | | 6. 雇用人員 | |
|------|---------|--------|---------|--------|---------|--------|
| | 前年同期比 | 来期の見通し | 前年同期比 | 来期の見通し | 前年同期比 | 来期の見通し |
| 全業種 | -9.9 | -7.1 | 4.3 | 1.4 | -18.3 | -20.8 |
| 製造業 | -7.1 | -7.1 | 6.7 | 6.7 | 0.0 | 0.0 |
| 非製造業 | -10.5 | -7.0 | 3.6 | 0.0 | -22.8 | -26.3 |

| | 7. 業況判断 | |
|------|---------|--------|
| | 前年同期比 | 来期の見通し |
| 全業種 | 0.0 | -8.3 |
| 製造業 | 0.0 | -13.4 |
| 非製造業 | 0.0 | -7.0 |

【業種別】

| | 1. 売上高 | | 2. 売上単価 | | 3. 資金繰り | |
|-------|--------|--------|---------|--------|---------|--------|
| | 前年同期比 | 来期の見通し | 前年同期比 | 来期の見通し | 前年同期比 | 来期の見通し |
| 全業種 | -11.1 | -21.7 | -8.3 | -11.4 | -4.2 | -15.3 |
| 建設業 | 0.0 | -17.7 | 5.3 | -5.6 | 0.0 | -10.5 |
| 製造業 | 0.0 | -13.3 | -13.3 | 0.0 | 0.0 | -6.7 |
| 卸売業 | -33.4 | -33.3 | -16.6 | -33.3 | -16.7 | 0.0 |
| 小売業 | -26.6 | -28.6 | -20.0 | -14.3 | 0.0 | -20.0 |
| サービス業 | 0.0 | -16.7 | 8.4 | -8.4 | -8.3 | -16.7 |
| その他 | -40.0 | -40.0 | -40.0 | -40.0 | -20.0 | -60.0 |
| 非製造業 | -14.0 | -24.0 | -7.0 | -14.6 | -5.2 | -17.6 |

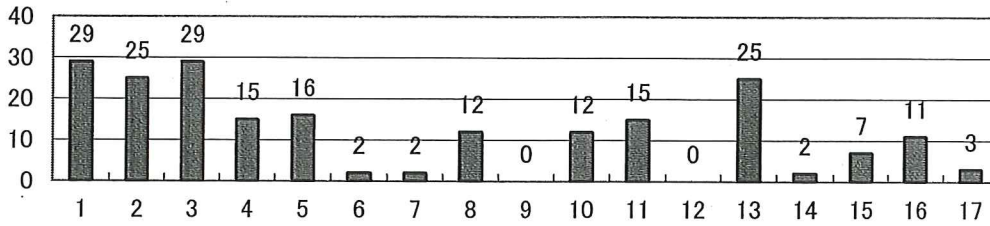
| | 4. 借入難度 | | 5. 収益状況 | | 6. 雇用人員 | |
|-------|---------|--------|---------|--------|---------|--------|
| | 前年同期比 | 来期の見通し | 前年同期比 | 来期の見通し | 前年同期比 | 来期の見通し |
| 全業種 | -9.9 | -7.1 | 4.3 | 1.4 | -18.3 | -20.8 |
| 建設業 | -5.2 | 0.0 | 5.3 | 5.3 | -15.8 | -5.3 |
| 製造業 | -7.1 | -7.1 | 6.7 | 6.7 | 0.0 | 0.0 |
| 卸売業 | -16.6 | -16.6 | 20.0 | 20.0 | -16.7 | 0.0 |
| 小売業 | -20.0 | -6.6 | -6.6 | 0.0 | -40.0 | -53.3 |
| サービス業 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | -25.0 | -33.3 |
| その他 | -20.0 | -40.0 | 20.0 | -40.0 | 0.0 | -16.7 |
| 非製造業 | -10.5 | -7.0 | 3.6 | 0.0 | -22.8 | -26.3 |

| | 7. 業況判断 | |
|-------|---------|--------|
| | 前年同期比 | 来期の見通し |
| 全業種 | 0.0 | -8.3 |
| 建設業 | 10.6 | -5.2 |
| 製造業 | 0.0 | -13.4 |
| 卸売業 | 0.0 | 16.7 |
| 小売業 | 0.0 | 0.0 |
| サービス業 | -8.3 | -8.4 |
| その他 | -8.4 | -25.0 |
| 非製造業 | 0.0 | -7.0 |

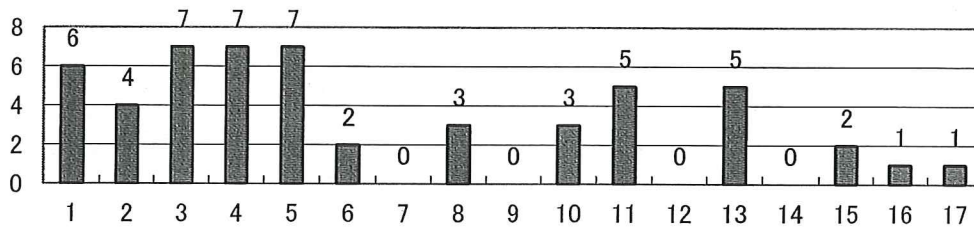
質問2 今期直面している経営上の問題点

- | | |
|-----------------|----------|
| 1 競争激化 | 10 経費の増加 |
| 2 消費・需要の停滞 | 11 人手不足 |
| 3 売上・受注減少 | 12 人手過剰 |
| 4 売上・受注単価低下 | 13 利益率低下 |
| 5 原材料・仕入価格上昇 | 14 代金回収難 |
| 6 原材料・在庫不足 | 15 資金繰り難 |
| 7 原材料・在庫過剰 | 16 新分野進出 |
| 8 店舗・生産設備不足・老朽化 | 17 その他 |
| 9 店舗・生産設備過剰 | |

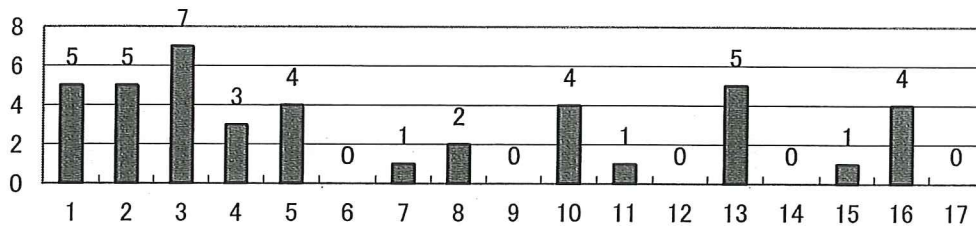
全業種(複数回答)



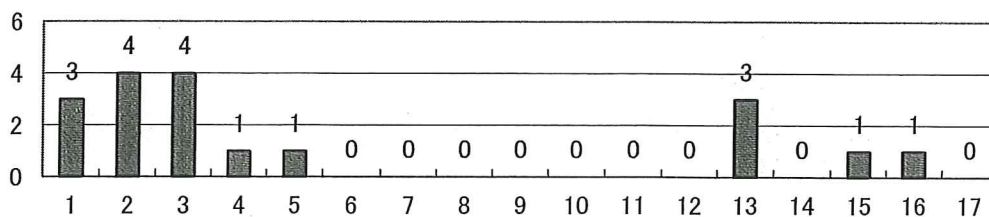
建設業(複数回答)



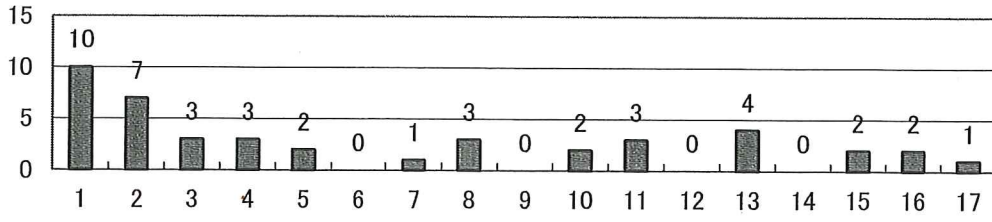
製造業(複数回答)



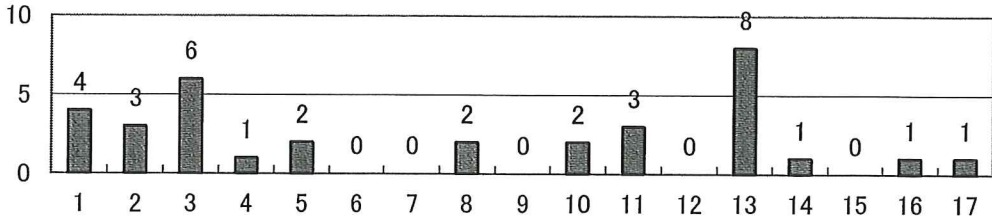
卸売業(複数回答)



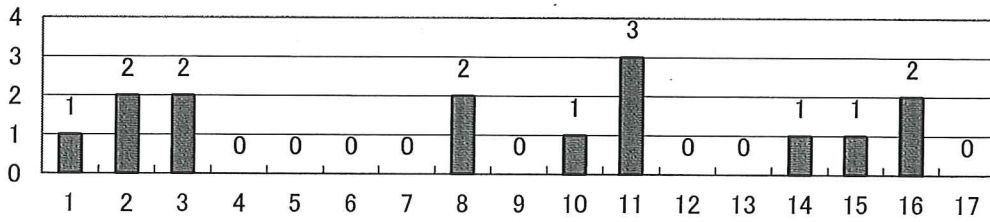
小売業(複数回答)



サービス業(複数回答)



その他(複数回答)



事業所名: _____ (お手数ですがご記入をお願いします。)

倉吉商工会議所企業景況調査票 (平成 27 年 10~12 月期)

調査元: 倉吉商工会議所 TEL:22-2191 FAX:22-2193

【質問 1】 前年同期と比較した今期 (平成 27 年 10~12 月) の状況と、今期と比較した来期 (平成 28 年 1~3 月) の見通しについて、最も近いものに○印をお付けください。

| | | | | |
|----------|-----------------------------------|-------|-------|-------|
| 1) 売上高 | (前年同期比) | 1. 増加 | 2. 不変 | 3. 減少 |
| | (来期の見通し) | 1. 増加 | 2. 不変 | 3. 減少 |
| 2) 売上単価 | (前年同期比) | 1. 上昇 | 2. 不変 | 3. 低下 |
| | (来期の見通し) | 1. 上昇 | 2. 不変 | 3. 低下 |
| 3) 収益状況 | (前年同期比) | 1. 好転 | 2. 不変 | 3. 悪化 |
| | (来期の見通し) | 1. 好転 | 2. 不変 | 3. 悪化 |
| 4) 資金繰り | (前年同期比) | 1. 好転 | 2. 不変 | 3. 悪化 |
| | (来期の見通し) | 1. 好転 | 2. 不変 | 3. 悪化 |
| 5) 借入難度 | (前年同期比) | 1. 容易 | 2. 不変 | 3. 困難 |
| | (来期の見通し) | 1. 容易 | 2. 不変 | 3. 困難 |
| 6) 雇用人員 | 現在の従業員数 _____ 人 (うち正規雇用者 _____ 人) | | | |
| | (前年同期比) | 1. 過剰 | 2. 不変 | 3. 不足 |
| | (来期の見通し) | 1. 過剰 | 2. 不変 | 3. 不足 |
| 7) 貴社の業況 | (前年同期比) | 1. 好転 | 2. 不変 | 3. 悪化 |
| | (来期の見通し) | 1. 好転 | 2. 不変 | 3. 悪化 |

【質問 2】 今期、直面している経営上の問題点について、重要度の高い順に該当する番号を回答欄へご記入ください。

| | | 回答欄 |
|------------------|--------------|-----------|
| 01 競争激化 | 10 経費の増加 | |
| 02 消費・需要の停滞 | 11 人手不足 | |
| 03 売上・受注減少 | 12 人手過剰 | 1 位 _____ |
| 04 売上・受注単価低下 | 13 利益率低下 | |
| 05 原材料・仕入価格上昇 | 14 代金回収難 | |
| 06 原材料・在庫不足 | 15 資金繰り難 | 2 位 _____ |
| 07 原材料・在庫過剰 | 16 新分野進出 | |
| 08 店舗・生産設備不足・老朽化 | 17 その他: 具体的に | |
| 09 店舗・生産設備過剰 | (_____) | 3 位 _____ |

【質問 3】 マイナンバー制度についてお伺いします。

1) 制度への対応の準備状況 (社内への周知、セキュリティ対策等) について、最も近いものに○印をお付けください。

1. ほぼ完了
2. 年内に完了する見込み
3. 準備中だが、完了は年明け以降になる見込み
4. 対応する内容は分かっているが、準備にはまだ着手していない
5. 具体的に何をすべきか分からず、準備できていない

2) マイナンバーへの対応を進めるうえで、負担となっていることについて、○印をお付けください。

(複数回答可)

1. 社内への周知徹底
2. 従業員やその家族、株主等のマイナンバーの収集
3. マイナンバー管理者・担当者向けの研修・教育
4. 自社の業務フローや社内情報システム (人事・給与等) の見直し・更新
5. 情報セキュリティ対策 (保管方法・体制の策定、ウィルスソフトの導入等)
6. マイナンバーの管理・利用等における社内規定の策定
7. その他 (選択肢 1~6 以外に何かあれば、下のコメント欄にご記入ください。)
8. 特に負担はない
9. 何がどれほどの負担になるか見通しが立たない。

現在の景況感、企業経営上の問題点等、その他ご意見等についてご記入ください。

ご協力ありがとうございました。